

時計事業

NEW PRODUCT

2019年6月7日発売

ジーショック

G-SHOCK
GMW-B5000V

ヴィンテージの
風合いを表現した
フルメタル“G-SHOCK”

初代の形状を受け継いだフルメタル「5000」シリーズの限定モデル。ケースとバンドに、長年使いこんでいるような独特な色合いを再現したエイジド加工を施しています。



NEW PRODUCT

2019年9月13日発売

プロトレックススマート

PRO TREK
Smart
WSD-F21HR

ペースを確認しながら
運動できるリストデバイス

心拍計測機能を新たに搭載することで、ランニングやトレイルランニング、サイクリングなどでのペース管理や、効率的なトレーニングに活用できるようになりました。



TOPICS

中国でEコマースのブランドイベントを開催

中国では、約10年前に“G-SHOCK”の本格展開をスタートし、3年前に開催した「SHOCK THE WORLD」から若者向けの施策を重ねる中で“G-SHOCK”ブランドの認知を拡大してきました。その結果2018年には、中国を代表するEコマースサイト「天猫(TMALL)」の販売イベント「スーパーブランドデー」に“G-SHOCK”が選ばれました。今年で2度目となるこのイベントは、選ばれたブランドだけが一日限定でフィーチャーされます。SNSを中心としたオンラインでの情報発信に加えて、オフラインでもイベントを開催し、集客の接点拡大と効率化を図ることで、目標を大きく上回る売上を達成しました。

この上半期には、中国の時計の売上高が対前年136%を達成。今後も、広大な中国大陸でエリアごとにローカライズさせた緻密な施策と大型のブランド発信の施策を継続して実施し、中国No.1の時計ブランドを目指します。



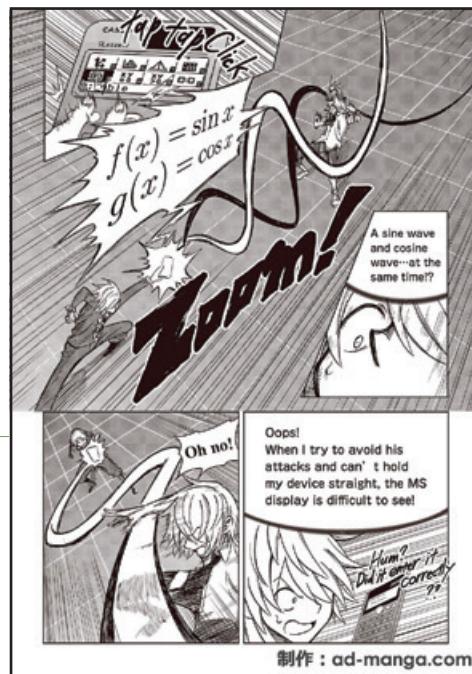
教育関数事業

TOPICS

タイで学生向けの 漫画・ゲームを提供開始

5月のタイでの新学期に合わせ、新たなプロモーション施策として関数電卓を購入したユーザーへ向けたプレミアムコンテンツの提供を開始しました。関数電卓を使用する学生が楽しみながら数学に親しめるよう漫画や数式を用いたゲームをオリジナルで作成。タイでは学校現場での関数電卓の使用が拡大しており、今後もこうした取り組みを通じて当社の関数電卓の売上拡大を図っていきます。

女性科学者をイラストにした オリジナルパッケージの 関数電卓を発売



スペインで、理数系分野における女性の活躍を応援する試みとして、著名な女性科学者のイラストを描いたオリジナルパッケージの関数電卓を販売しました。イラストには、キュリー夫人やヒュパティアといった歴史上の有名な女性科学者が描かれているほか、パッケージにあるQRコード*を読み取るとWEB上で女性科学者のストーリーを読むことができる仕組みとなっています。関数電卓を通じて、理数系学生の拡大や教育現場への貢献も図っていきます。 *QRコードは(株)デンソーウェアの登録商標です。

新規事業

TOPICS

遠隔操作で自分撮りができるカメラ シェアリングサービスを実験

当社とKDDI株式会社は、開発中のカメラシェアリングサービス“マチカメ”の実証実験を、今年9月7日から10月31日まで長崎県佐世保市のハウステンボスで実施しました。“マチカメ”は、来場者が自分のスマホで撮影スポットにあるQRコード*を読み取り、離れた場所に設置している固定カメラのシャッターを遠隔操作して自分撮りができるサービスです。大きな建物を背景にするなど、いわゆる「自撮り」では撮りにくい構図でも撮影できることから、今後は、両社が提供する協業サービスとして、観光地やテーマパークなどをターゲットに事業化を目指します。



*QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

収益改善事業

NEW PRODUCT

2019年6月発売

XJ-S400UN



ワンクリックで
無線投映できる
水銀フリープロジェクター

簡単に無線投映ができる機能や、最大40端末からの投映を一括管理できる機能など、9つのエデュケーショナル・ソリューション機能 (ES機能) を搭載し、ICT教育をサポートします。

NEW PRODUCT

2019年9月27日発売

カシオトーン

Casiotone CT-S200

手軽に持ち運べる
軽量・コンパクトな電子キーボード

“Casiotone”のコンセプトを「いつでも、どこでも、いい音で、自分らしく楽しめる」と再定義。手軽に音楽を楽しめるよう、コンパクトサイズに仕上げるとともに、使いやすさにもこだわりました。



TOPICS

電子辞書のウェブ取扱説明書が「マニュアル オブ ザ イヤー」を受賞

当社の電子辞書「EX-word XD-SRシリーズ」のウェブ取扱説明書が、一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会が主催する「ジャパンマニュアルアワード2019」において、「マニュアル オブ ザ イヤー」に選出されました。「XD-SRシリーズ」の取扱説明書では、利便性やペーパーレスという環境配慮の観点からウェブ形式を採用しています。今回、操作方法を動画で直感的に知りたいというお客さまのニーズに合わせて、基本的な操作説明は4種類の動画を用意したほか、ウェブの特性を生かした検索性やインターフェイス面の閲覧性での優れた点が評価され、受賞にいたしました。



電子楽器の生産を自動化、AIによる異音の検査で品質向上を追求

電子ピアノ“Privia”の生産では、ロボットによる鍵盤の自動組立ラインを導入しました。これにより、人が行っていた従来の組立ラインと比較して、鍵盤の生産効率が1.6倍に上がり、作業時間も60%減を達成するなど効率的なものづくりを実現しています。また、最新技術のAI(人工知能)を使い、楽器の音質不良を自動で検査できる技術を開発。正確な検査による品質向上と検査時間の短縮を可能とする自動機を、今年度中に導入する計画です。



CSR

TOPICS

世界を代表するESG投資指数の構成銘柄に継続選定

世界の代表的なESG投資指数である「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に4年連続、「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に3年連続で選定されました。

「FTSE4Good Index Series」は、ロンドン証券取引所グループに所属するFTSE Russellが開発したESGの観点から、世界基準を満たす企業が選定されます。「FTSE Blossom Japan Index」は、ESGに対して優れたパフォーマンスを発揮している日本企業を選定しています。



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan